

四季報

秋号のテーマ「より潤い豊かな心と生活を」

秋号 No.140

2024年10月15日

社会福祉法人 広島県リハビリテーション協会

障がい者支援施設
ときわ台ホーム

〒739-0151

東広島市八本松町原5946-7

TEL (082) 420-9200

FAX (082) 420-9202

E-mail:kyousei@tokiwadaihome.or.jp

URL:http://www.tokiwadaihome.or.jp



作者：A棟2階 兵庫辰正様

社会福祉法人 広島県リハビリテーション協会
障がい者支援施設ときわ台ホーム



生活支援部長

角谷 美保

秋の夜長に

20年近くも前の話になるが、当時、ときわ台ホームの朝礼で「おすすめの一冊」という時間が設けられていた。毎日一人の職員が、自分の読んだ本の紹介と感想をみんなに伝える「5分間」である。そのため、どの職員も本を読み、個性に満ちた話しぶりでも本を紹介した。

普段は知ることのできないそれぞれの一面を知ることができ、とても楽しかった。

今思えば、本を読み感想をまとめ、限られた時間でスピーチをするこの流れは、最高の自己学習の仕組みである。

私も、必要にせまられ、「漂流」という本を買求め読んだ。シケに遭い、黒潮に乗ってしまった男たちが、火山島に漂着。水も縁もない島で仲間がバタバタと倒れる中、12年に及ぶ苦闘の末に生還した、土佐の船乗り、長平の生きざま(実話)を描いたものである。

長平は、同じようにシケに遭い黒潮に乗って流れて来た船乗りたちと力を合わせ、廃材で完成させた船でついに島を脱出する。その場面では、私も船に乗り、少しづつ離れていく島を長平たちと共に静かに見つめているような気分になった。残念ながら、朝礼の場では緊張のため感動をうまく伝えることができなかったが、その後もその本を何度も繰り返し読み、そのたびに感動も変化した。きっと年齢によって感じ方が変わってくるのだろう。

今は読書の方法も多様で、より手軽に作品を楽しむことができるようだが、新しいことへの挑戦はなかなか進まない。

先日、ニュースで「読書ばなれ」が取り上げられていた。それを見て、机にしまっていた「漂流」を取り出してみた。「高知市から国道を東に20キロ進んだところにある赤岡」という町の紹介の書き出しで、私はもうすっかり物語に引き込まれている。最近では文字を目で追うことがとても億劫な私だが、最後に味わせる「前回とはまた違う感動」を楽しみに、ゆっくり1ページ、1ページめぐりながら、今年の秋の夜長を過ごしてみようと思う。



(写真上) 過去にクラブ員さんが制作された作品。施設内で準備している際に、利用者さんより「全部懐かしいねー」という声があがりました。

7月30日(水)～8月5日(月) 東広島芸術文化ホールくらら・市民ギャラリーにて絵画作品展を開催しました。第20回という節目にあたり、今回は絵画作品以外の展示物にも工夫を凝らしました。歴代の作品展に携わってきた利用者さんも含め過去の作品を改めて見返し、約100作品を写真パネルにおこし、写真の裏面にはタイトルを掲載。手に取って両面見て頂けるように、テーブルに並べると圧巻の光景となりました。また、ときわ台ホームの活動ボランティアに来て頂いている方が作られた消しゴムはんこも展示。細かく作り込まれた作品に来場者の方々は「かわいい!」と見入っておられました。こちらは実際に押して楽しんで頂けたことで、特に子供さんに大人気のコーナーでした。

期間中は約350名の方々に足を運んで頂き、好評のうちに終了することができました。

第20回 絵画作品展「仲間展」



(写真上・左) 今回は20作品を展示。額縁に入り照明をあびると一層作品の魅力が引き立ちます。過去作品の写真パネル・消しゴムはんこ共に皆さん立ち止まって、ゆっくりと楽しんで頂きました。絵画作品は現在ときわ台ホーム内に展示しています。お立ち寄りの際にはぜひご覧になってください。

感想ノートより

- ・皆さんの作品1つ1つゆっくり鑑賞させて頂き、とても幸せな気持ちにさせて頂きました。
- ・皆さんの個性があって、見ていてとても元気になりました。これからも自分らしさを大切にがんばってください!
- ・のびのびと描かれた絵・色。ゆたかな時間なのだろうと感じられました。
- ・昔の知り合いの方々の作品を見つけ、懐かしく、そして元気に生活しておられる様子がとても嬉しく、感動しています。
- ・とてもステキな絵が沢山で楽しかったです。
- ・タイトルと絵を見比べて「なるほど～」っと納得したり、思わず笑ってしまったり。
- ・使用されている色が明るく皆さんの心情を表しているようですね。

通所生活介護&多世代交流支援センターときわ

アジア介護福祉専門学校より 9名の方が実習に来られ交流しました



ネパールの歌とっても上手でした



一緒に体操楽しいな



一緒に花火のディスプレイを作りました



ネパールの舟は立体なんですね

アイスクリーム・ 水ようかん週間

8月1日(木)~8月7日(水)



冷たくて
おいしいよ



大好きな
水ようかん♡



赤や金色
いろんな金魚がいるね



金魚すくいを しました



そーと
そーと...



沢山釣れたよー！



かき氷

シャボン玉

A棟 1階

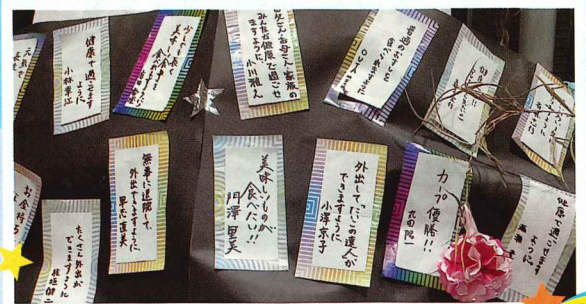
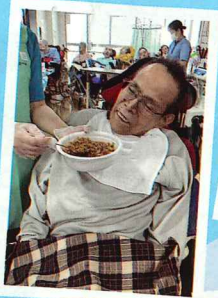
しゃぼん玉、とってもきれい〜!

**綿菓子
おいしいな!**

**お誕生日おめでとう
ございます!**

A棟 2階

おたのしみ昼食



B棟
1階

次は誰かな？



こまどり姉妹大好き！



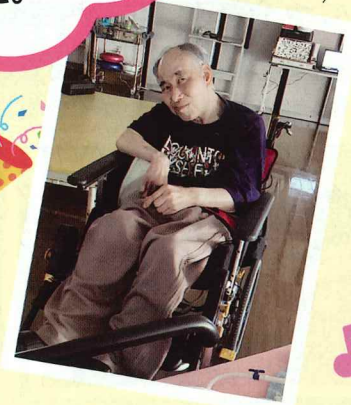
B棟
2階

カラオケ大会を行い、皆さん思い思いに
大好きな歌を歌われ楽しい時間をすごされました。
歌の順番はくじびきで決めました。

会場が一体になりました！



よかったよ



暑い夏はやっぱりアイスを食べたくなりますね😊

おいしい

つめたいね

サーティワン
アイスクリームを食べました



A棟1階

B棟1階

A棟2階

B棟2階



地域福祉支援センターときわ



～紙芝居と篠笛～

昔懐かしい紙芝居。バックミュージックは和楽器の篠笛♪
語りと絵と音色に引き寄せられました。



ナマステ！

～アジア介護福祉専門学校より実習生が来られました～

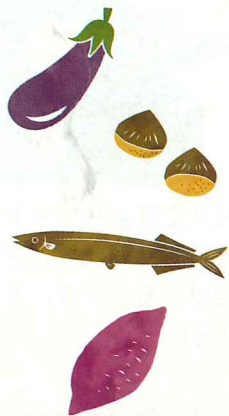
通所生活介護と同時に訪問支援でも実習されました。ネパールの衣装を身につけ利用者さん職員を楽しませてくれました。





令和6年 7月17日入所
正路 保恵 さん

ご利用者様ニューフェイス紹介



これからも「ニコニコ・コーヒー」の店長として頑張ります。

今年も食べたいなあ。それから紅葉狩りに家族で、また行きたいなあ。皆さんもこの秋を楽しんでくださいな。

私は、秋が大好きです。なぜかと言うと、美味しい食べ物が沢山あるからです。サンマやなすび・サツマイモなど数えたらきりがありません。中でも母さんが作る栗ご飯は、とても美味しいです。

活動員 花木 純子

つづしの会より



ときわ台ホーム利用者自治会

- ご冥福をお祈りします
- 中村 直子様 (7月31日退所)
- 金山 智様 (9月1日退所)
- 河野 賢次様 (9月30日退所)

長い間、ご利用いただき誠にありがとうございました

- | | | | | | | | | |
|--------|--------|---------|--------|---------|---------|--------|--------|--------|
| 甲斐 峯子様 | 新力 真理様 | 大和 美江様 | 犬飼 遥斗様 | 犬飼 ナルミ様 | 神笠 美保子様 | 山根 恵子様 | 林田 真弓様 | 高野 幹子様 |
| 森高 澄子様 | 蔭西 泰子様 | 川口 真由美様 | 中原 法子様 | 中川 優菜様 | 中川 直美様 | 埴田 恵子様 | 生塩 史彦様 | 造力 拓男様 |

【個人】 貴船原少女苑様

ボランティア

【団体】



次のとおり皆様から、ときわ台ホームへ心温かいご支援・ご協力をいただきました。

ありがとうございます

昼 JAZZ コンサート

ときわ台ホーム 8月21日(水)



- ・松崎加代子様 (Vocal)
- ・高橋佑成様 (Piano)
- ・安東 昇様 (Bass)
- ・伊藤宏樹様 (Drums)

4名の方にお越しいただきときわ台ホーム昼 JAZZ コンサートが開かれました。普段体験できない迫力ある素敵な演奏に聞き入ってしまいました。

10th Anniversary 地域活動支援センターときわ 2014~2024



地域活動支援センターときわは、障がいのある方、高齢者等地域住民との共生をキーワードに、創作的活動、生産活動の機会の提供、相談対応、社会との交流促進という活動・支援内容を行っております。近年、生活困窮、8050問題、長期的なひきこもり、多文化共生等ニーズが複雑に重なり合う社会課題が多く存在しています。活動を通じてその社会課題解決の一助と地域共生の実現を目指していきたいと思っております。

すまいるはあとセミナー

精神保健福祉に関する普及啓発と人材育成を目的に毎月1回「すまいるはあとセミナー」を開催しています。誰もが暮らしやすいまちづくりに向けて、疾病や障がいの理解などさまざまなテーマでセミナーを行っています。



お楽しみ会



月に一度、地域の方々や障がい当事者の皆様と、楽しい交流会をしています。テーブルホッケーやパターゴルフなど身体を動かすイベントや、新聞エコバッグやオニヤンマなどの工作をしました。様々な催し物を企画しています。是非、足を運んでみてください！

ミニ夏祭り



8月12日（月）に、障がい当事者の方・そのご家族・地域の方々と「ミニ夏祭り」を行いました。今回は「ミニ」だけに、かき氷も枝豆も食べるものは全て「ミニサイズ」の可愛いものに。また祭りの最後には、地域の方と一緒にカラーポリ袋を使って作ったドレスでファッションショーを行いました。みなさん思い切り笑い、とても楽しいミニ夏祭りとなりました。

陶芸体験

令和6年8月31日に、東広島市西条栄町の放課後等デイサービスあるすさんとのコラボ企画として「陶芸体験」を実施しました。第1回目には11名の児童さんが参加され、お皿作りと、それぞれ思いおもしろい作品を作られました。作品づくりに取り組まれる姿勢、表情は、真剣そのもの。11月には第2弾として釉薬つけ・絵付け体験をされる予定です。



編集後記

9月中旬になっても朝の挨拶は「今日も暑いねえ」から始まり、いつまでも残暑厳しい季節でした。この四季報が皆さんのお手元に届くころには秋らしくなっているのでしょうか。この夏の休日は家で2歳の子供と水遊びするのが定番の過ごし方でした。今までは顔に水がかかるとびろびろした顔でしたが、水遊びを通してすっかり平気になりました。私には夏の思い出がなりました。

今号にも嬉しいレクリエーションの様子を収めた写真が沢山掲載されています。利用者さんの夏の思い出もこの中にあります。これからの季節感を感じてくださいますようにお願いいたします。

行事や活動の様子を毎月の「あじさい通信」にてお知らせしております。

地域活動支援センターときわ
電話：082-420-9205
FAX：082-420-9206
E-mail: chikatu@tokiwadaihome.or.jp